



# 大事協だより

大島地区公立小・中学校  
事務職員協会 研修部  
第80号 2023年2月発行

今回の大事協だよりは、以下記載の部会、事務職員の方々から原稿をご提供頂きました。お忙しい中、ありがとうございました(掲載順記載、赤丸は学校所在地)。

- ◎ 伊仙町事務職員研修会 様
- 伊仙町立面縄小学校事務職員 様
- 知名町立田皆中学校事務職員 様
- ◎ 天城町小中学校事務職員研修会 様



## ～ 伊仙町事務職員研修会の紹介 ～

こんにちは、伊仙町事務職員会です。

本町は小学校8校、中学校3校の計11校、10名で構成されています。

町事務職員研修会は、年7回計画されており、テーマに基づいたグループ別研修や、個人研究レポートの発表などを行っています。今年度は、昨年度から進めている「様式集(共有データ)」「単身赴任手当マニュアル」に加えて、「新採用マニュアル」の作成にも取り組んでいます。

支援室は、東部(5名)と西部(5名)の2つありますが、基本的に町教育委員会(執務室・大会議室)を使って業務を行っているため、最初と最後に2つの支援室が集まり、情報共有や疑義事項の確認などを行うことができます。

支援室では、主に月2回の業務の中で、諸手当認定事務や前月分の給与実績と旅費の相互点検を基本に行っています。また、年7回の広報紙発行、各学校での相互自主検査、さらに、効率的な予算執行・早期納入のため、備品の共同入札にも取り組んでいます。

毎年新規採用職員が配置され、経験年数の浅いメンバーも多いですが、普段の業務で疑問が生じた時には、町研修会や支援室で活発に情報交換を行い、町内事務職員で共通理解をしながら業務を進めています。これからも学校事務職員としての資質向上を目指し、研修を深めていきたいと思ひます。



## 新規採用者の声

伊仙町立 面縄小学校 赤崎 香林

皆さん、こんにちは。今年度、新規採用職員として伊仙町立面縄小学校に赴任しました赤崎香林と申します。

4月、何もわからない中で仕事が始まり、不安と忙しさに押しつぶされそうな時もありました。そんな時、近隣の先生が学校まで駆けつけてくださったり、わからないことを丁寧にわかりやすく指導して下さったりなど、とても手厚いサポートをしていただきました。そのおかげで何とかここまで乗り越えてくることができました。先生方のご指導のおかげで、最近では少しゆとりをもって仕事に取り組んでいる気がします。

また学校においても、先生方があたたかく迎え入れてくださり、些細なことでも相談に乗っていただいているおかげで、安心して毎日を過ごせています。

ご指導して下さる事務職員の先生方や見守って下さっている学校の先生方には大変感謝しております。

事務職員としてまだまだですが、学んできたことを糧に、迅速かつ丁寧な事務処理ができるように努めていきたいです。これからも日々学んでいき、学校に貢献できるような事務職員になれるよう頑張ります。今後ともご指導よろしくお願ひいたします。

知名町立 田皆中学校 塩田 健斗

今年度より新規採用で知名町立田皆中学校に赴任いたしました、塩田健斗と申します。

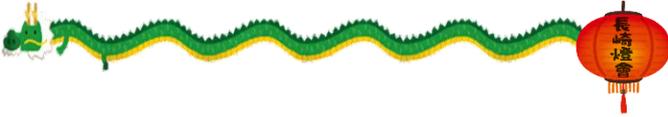
4月以前は鹿児島市内の大学に通いつつアルバイトをしておりました。田皆中学校は沖永良部島にありますが、私はこれまで離島はもちろん、他県にもほとんど足を運んでこなかったためか、今回の赴任が初めての飛行機利用となりました。

赴任当初は事務作業など全く分からず、多忙な日々を送っていましたが、町内事務職員の先輩方がサポートに来てくださり、わからないことを懇切丁寧に教えていただきました。

事務支援室の存在も大きく、月に3回ほど開催されるため、質問や各手当の点検、全体業務を確認する場として非常に助かっております。

4月に比べれば事務作業も順調にこなせるようにはなりましたが、まだまだ分からないことが多く、日々勉強の毎日です。学校事務は基本一人職かつ個人情報扱う仕事でもあるため、責任感を持ちつつ、これからも学校運営に携わっていきたいと思ひます。





## ～ 天城町小中学校事務職員研修会

### ・ 事務支援室の紹介 ～

#### 1. 研修会・支援室について

天城町は小学校6校（分校2校）、中学校3校で6名の事務職員から構成されています。1町1支援室で、事務職員研修会とメンバーが同じため、差別化が課題です。

昨年度から1名の異動があり、事務準備室から事務支援室になりました。

#### 2. 事務職員研修会の活動

昨年度から年4回の研修会を行っています。年間研修テーマを「保護者負担軽減・学校納金について」とし、各学校のPTA 会費や学年費などの中身の検証を行っています。支出の中で、町費で購入できるようなものがないか、繰り越しは適切な金額かどうかといった視点でお互い意見交換を行いました。また、補助教材の購入状況の比較も行っています。

若い事務職員が多いため管外との研修も必要不可欠であり、昨年度はWebで屋久島北部支援室と合同研修会を行い、今年度は中山小学校、川辺北・南支援室、川畑小学校に視察へ行きました。他市町村や他の学校でのとりくみや実践を学ぶことで天城町としての問題点や自分の勤務校での課題に気づけるものだと思います。

書類の様式検討も必要に応じて行っており、令和2年度は引継書、今年度は旅行命令簿・就学援助申請の様式の検討を行っています。教育委員会、校長会を経て様式の変更を周知していただくようになっていきます。



#### 3. 支援室の活動

天城町は2021年度、学校事務支援室から準備室になりました。鹿児島県の人事の関係上専門員以上の有資格者が支援室に不在ということは十分にあり得ることとはいえ、まさか天城町がそうなるとは思っていませんでした。

運営に関しては前室長が基本的な形をしっかりと作られていたのでそこまで混雑が生じるようなことはなかったと思います。しかし、認定等の専門的な知識が必要な場面においてはベテラン不在というのは不安があり、近隣の先輩方に連絡をとり、アドバイスを受けることもありました。ただし、1人1人が責任感を持ち、相互で支援する準備室の実態は支援室の本来の目的には近いように感じました



また、支援室単独での専決ができなくなったため、認定伺い（起案書）に校長先生の私印が必要となりました。そのため、今まで以上に校長先生の責任が大きくなるという話をしたかったのですが、コロナ禍のため1回目の共同実施協議会を書面でのものにしました。

今年度支援室長有資格者の小隈先生が赴任され、支援室となりました。運営については特に大きく変わりませんが、やはりベテランの存在感の大きさは感じる場所でした。2年程新型コロナの影響で共同実施協議会が開催できておらず、今年度改めて共同実施協議会の意義や拠点校といった言葉の意味を各学校長に対して説明を小隈先生が行いました。やはり経験の浅い事務職員が多いと外への発信力は小さくなります。支援室長に全てを押しつけるような運営はあり得ませんが、世代ごとで出来ること、出来ないことはあります。協力して本来の支援室の意味である相互支援が出来る場にしていけたらと思います。

#### 4. 天城町について

天城町は徳之島の北西部に位置し、犬の門蓋や海底鍾乳洞といった特殊な地形を有しています。海底鍾乳洞の“ウンブキ”は度々テレビでも取り上げられています。

トライアスロン IN 徳之島大会が開催される，“鉄人達の島”としても知られており、全国各地から鉄人アスリートが駆けつけ、熱戦を繰り広げます。

天城町 HP : [town.amagi.lg.jp](http://town.amagi.lg.jp)



#### 【 クロウサギ観察小屋 】

クロウサギの観察小屋があり、AYTで一晩中LIVEカメラの映像が流れます。実物は中々見ることが出来ませんが、このLIVE映像では結構よく見ることが出来ます。



## ～ 執行部より ～

2月17日(金)に令和4年度第3回理事会を行いました。その内容を一部お知らせいたします。

### 1. 令和5年度事業計画について

#### 【全体交流会について】

例年、第1回地区事務職員研修会後に全体交流会を行っていましたが、コロナ禍のためここ数年実施できずにいました。

令和5年度の事業計画を作成する際に大事協会員の意向を知るため、各地区理事経由で意見集約したところ、新型コロナウイルスの5類移行後の感染状況で判断することになり、令和5年度第1回理事会(6月8日(木)(予定))で決定します。

令和5年度地区事務職員研修会後の全体交流会については、

(ア) 中止

(イ) 10月地区事務職員研修会終了後当日開催

(会場予約の関係で中止の可能性もあり)

上記のどちらかのパターンになるかと思います。

これに伴い、大事協の令和5年度予算案は交流会が実施可能な予算案を提案させていただきます。

#### 【研究事例発表について】

令和5年度第2回地区事務職員研修会にて、研究事例発表の枠を80分で予定しています。

#### 発表 伊仙町, 和泊町

司会 奄美市笠利, 龍郷町

記録 知名町, 与論町



全体会のみ実施(分散会なし)の予定です。司会と記録はそれぞれの市町村・ブロックで担当を決めてください。

研究事例発表の前に学校現状報告会の還流報告を10分ほど行います。

### 2. 令和7年度以降の研修体制について

大事協だより第79号でお知らせしたとおり、第2回地区事務職員研修会後に行われる研究事例発表の輪番が令和6年度で一巡するため、令和7年度からのこの枠のあり方をどうするか、検討する必要があります。各市町村・ブロック内で会員同士協議していただけたらと思います。

### 3. 研修部より

#### 【大事協だよりアンケートについて】

お忙しい中、大事協だよりについてのご協力ありがとうございました。

集約結果を受けて令和5年第83号以降の原稿担当市町村・ブロックから組み合わせました。組み合わせは相互にメールを送ることができる地区をメインに組んでおりますのでご了承ください。

もし「うまくメールが受信・送信できない」など連絡がうまくいかないことがある場合は副会長(研修担当)までご連絡ください。

#### 【今後の大事協だより発行について】

次回大事協だより第81号発行について、以下の市町村・ブロック理事に担当をお願いするよう計画しております。

編集担当

喜界町

原稿担当

知名町, 大和村

内 容

大事協新年度役員紹介

各地区より

新規採用者あいさつ

ご協力よろしくお願いいたします。

### 4. 次年度へむけて

理事が替わる市町村・ブロックは、引継ぎを確実にしていただくようお願いします。

#### 【新理事の方へ】

新年度になり各市町村・ブロックで新体制が整いましたら、事務職員会組織表, 共同実施計画書, 各市町村における研修会の年間計画書を 4月14日(金)までに書記へメールにてデータを提出してください。期日厳守でお願いします。

ここまでの内容は理事会の中で話していますので、詳しくは各地区理事にお尋ねください。

## ～ 編集後記 副会長(研修)のぼやき～

一人でカラオケに行くことが好きです。コロナ禍の前は一人でカラオケ店へ行っても難なく利用できたのですが、最近は時間制限を設けられたり、お断りされることが多くなりました。来客一人ではお店も採算が取れずいろいろ策を講じているところかと思えます。

コロナ流行前と後では確実にさまざまなことが変わっていると感じておりますが、それに負けず、柔軟に時代に対応していきたいなと思うところです。